

新潟県

Niigata Construction Technology Center

建設技術センターだより

2020
新春号
New Year

花火舞う、食進む、心躍る

長岡市は日本一の大河・信濃川が市内中央を雄大に流れ、海と山に囲まれた自然豊かな場所です。

また、交通網が整備され、多種多様の産業が集積しています。

市町村紹介コーナー

長岡市

[中越エリア]

CONTENTS

|特集| 02 市町村紹介コーナー 長岡市 04 発注者支援事業紹介 05 防災用井戸寄贈
|センターINDEX| 06 建設材料試験の豆知識 07 雪のことは・雪のころ 08 編集後記



一般財団法人 **新潟県建設技術センター** <http://www.niigata-ctc.or.jp/>

〒950-1101 新潟市西区山田2522-18 TEL.025-267-4804 FAX.025-267-4854

☎0120-733-308

08 新潟の地酒巡り

朝日酒造 | 正道を歩んで
品質本位の酒造り





長岡市

Nagaoka

長岡市のプロフィール

面積／891.06km²

人口／269,338人(令和元年10月1日現在 長岡市住民基本台帳登録数)

○男性:131,703人 ○女性:137,635人

世帯数／108,228世帯



地域住民を支える長生橋

長生橋は、信濃川で分断された川東地域と川西地域を繋ぐ橋で、長岡市のシンボルの1つです。

平成25年には土木学会の選奨土木遺産にも認定されています。





pick up!

醸造の町 摂田屋

長岡市内の摂田屋地区は、良質な水を活かし、古くから醸造の町として知られています。現在も500メートル四方のエリア内に、老舗の味噌・醤油蔵3件と酒蔵2件が密集しており、町を歩くと、どこからともなく麴の香りが漂ってきます。第二次世界大戦時の空襲被害を奇跡的に逃れた摂田屋地区には、極彩色の鏝絵が魅力的な「旧機那サフラン酒本舗」や各蔵元の主屋や土蔵など、国の登録有形文化財となっている明治・大正期の建築物が多く残っています。往時を偲ばせるノスタルジックな街並みは多くの人々を魅了します。



TOPICS



『峠 最後のサムライ』映画公開決定!

江戸時代末期の長岡藩家老“河井 継之助(かわいつぎのすけ)”を主人公にした、司馬 遼太郎さんの名著「峠」が、「峠 最後のサムライ」と題して映画化されます。

監督は、「雨あがる(2000年)」「博士の愛した数式(2006年)」「鯛ノ記(2014年)」などの監督を務めた小泉 堯史さんです。配役は、河井 継之助役に役所 広司さん、妻のおすが役に松 たか子さん、牧野忠恭役に仲代 達矢さんなど、豪華キャストが集まりました。

河井 継之助は、文政10年に越後長岡のわずか禄高120石の家系に生まれましたが、持ち合わせていた先見性や、江戸・西国への遊学で得た知識などが、主君牧野氏に認められ、数々の藩政改革を任せ

実行し、藩財政を立て直します。

また、慶応4年の北越戊辰戦争では長岡藩の軍事総督を務めました。近隣諸藩が新政府軍と旧幕府軍に分かれる中、中立の立場を保とうと奮闘しますが思い敗れ、最期は武士として戦い生きることを全うします。

映画は、2020年公開です。この映画を通じ、河井 継之助の生きた時代を感じてみませんか。



長岡市河井継之助記念館

河井 継之助の生家跡に建ち、全国から年間約1万人以上が訪れます。継之助の旅日記「塵壺」や司馬 遼太郎さんの小説「峠」の直筆原稿(複製)など、ゆかりの品、約30点を展示しています。

施設概要

住所: 長岡市長町1丁目甲1675-1 電話: 0258-30-1525
 営業時間: 午前10時~午後5時(受付は午後4時30分まで)
 料金: 大人200円、高校・大学生150円、小・中学生100円(団体割引あり)



発注者支援事業紹介



(一) 滝谷三和線防安点検通学路(内地県道)ボックスカルバート設置工事

工事概要

当工事は長岡バイパス(国道8号)、長岡東バイパス(国道17号)、信濃川左岸バイパス等とともに信濃川を挟む道路網の一部として、長岡市中心部の交通渋滞の緩和や救急医療施設へのアクセス向上を目的とした整備事業の1つで、現場打ちボックスカルバート2基を施工する工事です。当工事を含めた全ての整備事業が完成すると国道404号長岡東西道路と国道17号が直結され、長岡市の東地区と西地区の連携強化や緊急輸送道路としての機能が期待されます。

工事内容



工事名

平成30年度 防点県 第1059-00-00-02号

(一)滝谷三和線防安点検通学路(内地県道)ボックスカルバート設置工事

工期

平成30年9月～令和元年8月

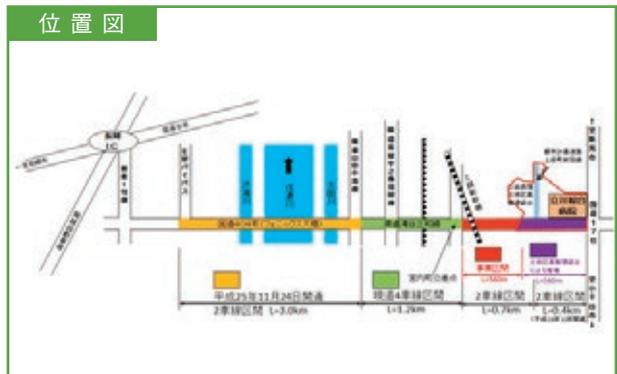
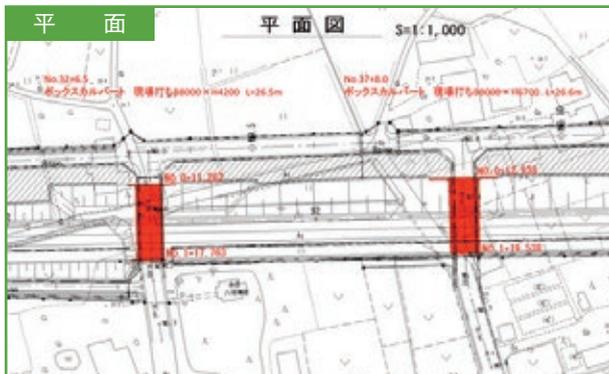
発注者

新潟県 長岡地域振興局 地域整備部 道路・都市整備課

工事内容

現場打ちボックスカルバート2基

(B8000×H4200 L=26.5m 1基 B8000×H6700 L=26.6m 1基)



現場技術員 から一言

現場技術員 田澤 公成

当工事は交通渋滞緩和や救急医療施設へのアクセス向上を目的とした整備事業のうち、現場打ちボックスカルバートを2基施工する工事でした。

冬期にコンクリート打設が行われる工程であったことから、寒中コンクリートとしての品質確保が1つの課題として挙がっており、雪寒仮囲いや打設後の保温養生・給熱養生等の対策が講じられているかを重点的に把握しました。

検査時にもひび割れ等の劣化は認められず、無事に竣工を迎えることができました。

今後も、発注者支援業務を通して地域の安全・安心の確保と地域社会の発展に寄与していきたいと思ひます。

防災用井戸

一般財団法人
新潟県建設技術センターでは、
指定避難所等における
『防災用井戸』を
県及び県内の市町村に対して
無償で設置しています。

新潟地震から50年、中越地震から10年という節目の2014年に、防災用井戸設置のサポート事業をスタート。新潟県内全域を対象に、井戸設置を希望する自治体を募集しています。いざという時に地域住民を守る防災計画の一つとして、ぜひお役立てください。



災害発生時に最も必要なものの一つである「水」。飲用水は救援物資や備蓄により比較的確保されやすい一方で、意外と見落としやすいのが生活用水です。生命の危機に直結するものではありませんが、快適な日常生活を取り戻すためには欠かせないものです。

防災用井戸の利用用途

上下水道施設が損傷を受け、生活水の確保が困難な事態が発生した際の(仮設)トイレ用水、衣類等の洗濯用水などとしてご利用いただくことを想定しています。※飲用水としてはご利用いただけません。

防災用井戸設置箇所一覧 (平成26年度～令和元年度)



番号	年度	市町村名	設置施設名	
1	平成26年度	新潟市	秋葉区 秋葉区新津本町中央公園	
2			南区 根岸小学校	
3	平成27年度	南魚沼市	塩沢中学校	
4			南魚沼市役所	
5	平成28年度	新潟市	西区 西区役所	
6			西蒲区 和納団地公園	
7			西蒲区 西川ふれあい公園	
8	平成29年度	新潟市	南区 庄瀬小学校	
9			荒川支所	
10			村上市	バルパーク神林
11			朝日支所	
12	平成30年度	阿賀野市	水原中学校	
13			安田中学校	
14			京ヶ瀬中学校	
15	令和元年度	糸魚川市	水原小学校	
16			安田小学校	
17			笹神中学校	
18			防災広場C2	

建設材料試験の豆知識



アスファルト混合物事前審査制度について

1. アスファルト混合物事前審査制度とは

この制度は、公共工事（北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県、新潟市）に使用するアスファルト混合物の品質確保と品質管理業務の合理化を図るために実施しております。

●事前審査を申請した書類に基づき…

- ・混合物の配合設計の調査
- ・供試体の室内試験等



審査基準に適合した混合物を認定

事前審査を申請した混合所への立入調査により…

自主管理の状況・混合物の品質を確認

2. 事前審査制度のメリット

事前審査制度を活用することで、工事発注者・工事施工者・混合物製造業者のそれぞれについて以下のメリットがあります。

工事発注者

- ・監督職員が工事毎に行う、混合物の品質管理に関する承認行為の省力化。

工事施工者

- ・混合物の承認申請書類の作成及びチェック作業の省力化。
- ・試験練り立会の省略。

混合物製造者

- ・混合物の各種試験の省略。
- ・提出書類作成事務の省力化。
- ・確実な自主管理による混合物の品質向上。

3. 審査対象混合物

事前審査制度の審査対象混合物は以下の通りとなります。

混合物名	混合物種類番号			
	再生	改質	再生+改質	ストアス
アスファルト安定処理 (25)	①			
粗粒度アスファルト混合物 (20)	②			
密粒度アスファルト混合物 (20F) A	③	④		
密粒度アスファルト混合物 (新20FH)	⑤	⑥	⑦	
密粒度アスファルト混合物 (13)	⑧			
密粒度アスファルト混合物 (13F) A	⑨	⑩		
密粒度アスファルト混合物 (13F) B	⑨			
密粒度アスファルト混合物 (13FH)		⑪	⑫	
細粒度アスファルト混合物 (5F)				⑬
細粒度アスファルト混合物 (13F)	⑭			
開粒度アスファルト混合物 (13)				⑮

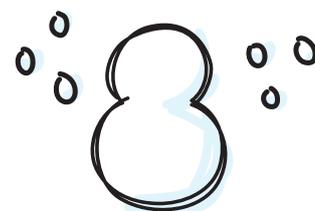
- 注1) 混合物の「H」は北陸型混合物
 2) 混合物名の「A」は富山・石川県型混合物
 3) 混合物名の「B」及び⑦⑫は新潟県型混合物
 4) 混合物名の「新」は改良型混合物
 5) 再生：再生骨材を配合した混合物
 6) 改質：ポリマー改質アスファルト等を使用した混合物
 7) 再生+改質：改質I型に再生材（10%以下）を配合した混合物
 8) ストアス：ストレートアスファルト（60～80）混合物

認定書の有効期間は
6月1日から翌年の5月31日
までの1年間となります。



引用・参考文献：「アスファルト混合物事前審査制度パンフ」
 アスファルト混合物事前審査委員会事務局（国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所）

雪のことは・雪のころ



身近な雪対策(その3) 流雪溝

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

流雪溝は、道路脇の側溝に人力で雪を投下して流下させ雪を処理するものです(図1)。勾配が1/50~1/500で、流雪溝に流す水量(理想的には0.1t/s以上)が確保され、流雪溝の流末となる河川が存在すること(図2)、雪を処理する住民協力が得られることが条件となります。その条件を満たす北陸・東北・北海道の各地域で流雪溝は設置され、道路だけでなく、家屋の周辺の雪や屋根雪などの処理に威力を発揮しています。



図1 流雪溝による雪処理



図2 流雪溝の流末

新潟県では十日町市、小千谷市、魚沼市小出地区、妙高市新井地区などで、流雪溝が古くから普及しています。魚沼市小出地区では、古く製糸工場で用いる水力動力確保のための水路が引かれ、これが現在も流雪溝として使われています。

流雪溝の幅は30~60cmで、流雪溝専用の水路としては幅50cmが一般的です。また、雪をスムーズに流すために一定の勾配で敷設することが多くあります。また、雪が詰まることを防ぐため、直角の合流や屈曲を避ける工夫がされています(図3)。



図3 流雪溝のスムーズな合流

流雪溝の水源は、河川水などを自然流下で下流の流雪溝に流す自然流下方式と、市街地より標高の低い流量の比較的豊富な河川からポンプアップする2つの方式で確保されています。

流雪溝が網の目のように張り巡らされているところでは、流雪溝の使用区間を細かくし、使用時間割を作成して、流雪溝の使用を制限しているところも多くあります。地域住民で組織される流雪溝管理組合を中心として堰の操作や流雪溝への投雪管理がなされています。

妙高市新井地区では、市街地を流れる農業用水路を利用し、市街地には網の目のように流雪溝が敷設されています。流雪溝の水源は市街地西部を流れる河川から取水され、市街地の流雪溝を流れ、市街地東側を流れる河川を流末として雪が処理されます。流雪溝の使用時間は最低1時間より短く、住民から組織される流雪溝管理組合がその管理を行っています。

流雪溝が計画的に市街地に設置されたところも多く、上越市では、市街地を流れる河川からポンプアップし、同様に市内の河川を流末として延長17kmの道路に設置されています。

流雪溝も住民の協力なしにはその雪処理能力が十分に発揮できません。市街地でも高齢化が進み空き家が増加しています。住民と行政が一体となって、流雪溝の雪処理能力を十分に活かしながら地域の除雪を進めていくことが今後も重要となってきます。

特集

vol.12

新潟の地酒巡り

全国的にも評価が高い新潟の清酒。
そのおいしさの秘密を紹介します。

長岡市の酒蔵

朝日酒造

“品質本位の酒造り”

弊社は天保元年(1830年)の創業以来、ご愛飲家の皆様を始め多くの方々に支えられながら、新潟の水と米と人により、品質本位の酒造りに邁進してまいりました。

先人の足跡に学びあくまでも“品質第一”を念頭に努力を重ね、酒造業の正道を歩み続けてまいります。



取締役
営業推進部長
平澤 聡



1.特別本醸造「朝日山 千寿壺」キリッと締まった淡麗辛口の特別本醸造酒です。スッキリとした口当たりと穏やかなふくらみを兼ね備えた酒質で、冷やでも、燗でも、幅広い飲み方で楽しめます。2.純米大吟醸「朝日山 純米大吟醸 越淡麗」ふんわりと漂う華やかな香り、口の中でふくらむ芳醇なうまみが特長の純米大吟醸酒です。新潟生まれの酒米「越淡麗」と豊かな自然から得た清冽な水で醸し、滑らかな口当たりとスッキリとした後味に仕上がっています。3.純米大吟醸「久保田 萬寿」速醸仕込みと山廃仕込みを絶妙にブレンドした、「久保田」の最高峰。華やかで重厚な香りは喉元まで余韻が続き、ふくらみのある柔らかさの中に、旨味・甘味・酸味が調和した、品のある味わいです。4.純米大吟醸「久保田 純米大吟醸」洋梨やメロンを思わせる華やかな香りと、甘味と酸味が調和した上品な味わいがあり、「久保田」らしいキレも併せ持つ純米大吟醸酒。香味が広がり、後味は流れるような余韻が感じられます。

朝日酒造の酒造りの基本は、「お客様のための品質を意識する」ことです。普段飲みのお酒の品質が、お客様にとって真ん中の美味しさにつながるよう、酒造りの条件である「米・水・人」の3本柱を磨き上げることが重要であると考えています。

歴代の杜氏は、「酒造りは米作りから」と原料米の重要性を表現してきました。これらは、農業生産法人「有限会社あさひ農研」の設立(平成2年)につながり、地域を巻き込んだ契約栽培米や環境保全、さらにこれらを含む取り組みが実施されてきました。平成18年から新潟県産米100%の酒造りに切り替え、契約栽培米を拡充することで、優れた原料米が確保されています。

また、朝日酒造の仕込水は、創業地内を流れる清澄な地下水脈で、醸造用水として極めて良質で、淡麗な酒に適する軟水です。さらに、酒造りは長期にわたる経験と感覚の体得に加えて、技の裏付けとなる客観的評価が求められますが、これらの実現のためには、育成プログラムが不可欠です。平成元年に酒造りの心と技を伝承する目的で「朝日山清酒学校」を社内に設け、醸造担当者が講師となり、「教えることは学ぶこと」の考えの下、従業員教育の一環として継続しています。現在、公的資格である酒造技能士は、130名が取得し、全社の75%を占めています。

このような継続した取り組みが基盤となり、第90回関東信越国税局酒類鑑評会にて最優秀賞(吟醸酒の部)の栄誉に浴すに至りました。酒造りに携わったすべての方々に感謝し、今後も品質向上、美味しさの探究を念頭に努力を重ねてまいります。



朝日酒造株式会社
〒949-5494
新潟県長岡市朝日880-1
TEL.0258-92-3181
FAX.0258-92-4875
<https://www.asahi-shuzo.co.jp>

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年、関東地方を縦断した台風19号は、東北地方の沖合に抜けるまでの間、東日本の広い範囲が記録的な大雨となり、各地で堤防の決壊、浸水、落橋等の被害をもたらし、防災機能を高めることや、人命やインフラを守るための取り組みなどの重要性を再認識させられた年でありました。

社会資本整備における公共工事の発注者支援機関である建設技術センターも、防災、減災などの事業の支援に役立っていきたいと思います。

編集委員 技術部 飯田 泰雄